

盛岡に聖火がやって来る!

東京2020オリンピック聖火リレーは令和3年3月25日に福島県をスタートし、全国を聖火でつなぎます。岩手県は39番目の都道府県として、6月16日(水)に雫石町からスタートし、270人のランナーが県内を走ります。盛岡市では、6月18日(金)に中央通りから盛岡八幡宮の区間で実施され、14人のランナーが聖火をかざします。オリンピックへつながる聖火が盛岡で灯る日がやってきます!

[問] スポーツツーリズム推進室 ☎603-8009

《開催日》

令和3年6月18日(金)

START: 中央通二丁目 ▷ 19時22分

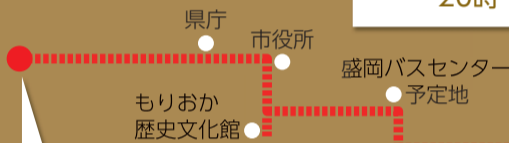
GOAL: 盛岡八幡宮 ▷ 20時

走行距離: 2.26キロメートル

※当日はコースや周辺の道路で交通規制が行われます。詳しくは、折り込みの交通規制情報のチラシをご覧ください

聖火リレーのコース

GOAL
盛岡八幡宮
20時



START
中央通二丁目
19時22分

セレブレーション会場
(到着セレモニー)

セレブレーション(到着セレモニー) ※要事前申込
時間(予定)18時15分~20時20分

- 最終ランナーがトーチの炎を聖火皿に点火
- スポンサー企業によるブース出展
- 盛岡さんさ踊り、盛岡山車、消防はしご乗りのステージプログラム

観覧応募はこちら



PRランナー

錦木 関

にしきぎ てつ や
錦木 徹也さん



私もつなぎます!

名誉ある聖火ランナーとして、盛岡の懐かしい風景や町並みを楽しみながら走りたいです。そして、盛岡の皆さんに元気が出るような相撲につなげていきたいと思ひます。



4月下旬に開催された聖火リレートーチ巡回展

東京2020オリンピック
聖火リレーのコンセプト

支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火が新しい時代の日の出となり、人々に希望の光を照らしだします。東京2020オリンピック聖火リレーは、東日本大震災から10年の節目となる年に行われる聖火リレーとして、復興の歩みを進める被災地をはじめとする全国各地を隅々まで巡り、日本全国の人々に希望と勇気を届けます。

聖火リレーとは

ギリシャ・オリンピアの太陽光で採火された炎を、ギリシャ国内とオリンピック開催国内のリレーによって開会式までつなげるものです。オリンピックのシンボルである聖火を掲げることにより、平和・団結・友愛といったオリンピックの理想を体現し、開催国全体にオリンピックを広め、来るオリンピックへの関心と期待を呼び起こす役目を持っています。

《新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、県内の感染状況によっては、聖火リレーが中止となる場合があります》

新型コロナウイルス 感染症拡大防止対策

観覧者に対し、拡声器で距離をとるよう呼びかけます

観覧者へのお願い

- 体調が悪い人は、観覧をお控えください
- マスクの着用をお願いします
- 前後左右の人と適切な距離をとってください
- 大声を出さずに拍手による応援をお願いします

みんなに元気を届けたい!

公募ランナー

ともゆき
小笠原 智幸さん(42)
=永井=

右足が義足の私ですが、市内の障がいを持っている人をはじめ、さまざまな人に勇気と元気を与えられるよう笑顔で走ります!



精一杯、務めます!

聖火リレー市民ボランティア

川村 もなみさん(27)
=西仙北=

聖火リレーによって、見慣れた盛岡の街が違った景色になることにワクワクします。このイベントを支える一人として、気を引き締めて参加します。



ボランティアの 皆さんによるサポート

- コース周辺の交通規制の補助
- コース沿道の観覧者の整理
- コース沿道などでの感染防止の呼びかけ
- 聖火ランナーの走行準備の手伝い
- 各種セレモニーの運営補助

もりけんに挑戦
(9ページに掲載)の答え
③とくさがわ

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記

第7弾の経済対策がスタートしています。市民の皆さんの応援で事業者の皆さんを元気にしたいですね。(曾根田)



地球環境に配慮し、ベジタブルインキを使用しています。